



シルバーだより

No. 328
平成 29 年 12 月 1 日
荒川シルバー大学
荒川区荒川 3-49-1
理事長 岡田芳子
TEL 3801-5740
FAX 3801-5691

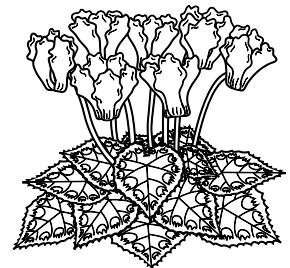
— 優しくて温かくて素敵なおとこ —

学長代行 望月 公子

師走の声が聞かれるようになると大学生からの問い合わせが来るようになります。おそらく卒業論文の資料として荒川シルバー大学の活動を取り上げたいのでしょう。インターネットで見つけるのだと思われます。事務局で丁寧に対応していますが、規模の大きさ・長い歴史・特色ある学生の経営と運営等の内容に、大学生もさぞ満足することでしょう。

教室代表から報告があったと思いますが、茶道教室の講師染山宗江先生が急逝なされました。葬儀には理事長・学長・講師・学生達が参列致しました。私達にとって掛けがえのない先生を失うことは言い尽くせない悲しみです。今後は、先生の分まで残った者がしっかりと生きてまいりましょう。

先日、作家吉村昭氏の夫人で作家の津村節子様のお話を聞く機会がありました。「私は荒川区の人達が大好きです。優しくて温かくて素敵です。どうか私を住民としてお仲間に入れていただけたら嬉しいです」と。居合わせた人々が大きな拍手で応えていました。何と嬉しい言葉でしょう！！



この言葉の通り荒川区の特色の一つは下町の味です。その味を色濃く持っているのが私達シルバー大学の世代だと思っています。

1000名を超える学校の中では同じ趣味を持つ学友間での交流が多くなりますが、実はもう一つの交流に地区・班があります。毎月の「シルバーだより」は第一水曜日に行われる役員会に出席した班長から確実に学生のもとに届けられています。教室と班の二つに全学生は所属しているのです。自分の班(1～47班、実は教室の数より多い)のメンバーをもう一度名簿で確認してみてください。

他にも地区と教室の枠を超えて、入学式・卒業式・3回の合同講義・学園祭・学芸会・研修旅行・交歓会等が次々に催されています。また11月頃から教室によっては学習発表会を開くところもありますので、誘い合って出かけて行き、他教室の様子を学習してくるのも良いと思います。また、来年度の募集に向けて毎年11月は、教室を自由に参観できます。

寒さが厳しくなってきました。体調を崩さないように、体温調節やウォーキング・栄養バランスなどにも心がけて、この冬を乗り切ってください。

◎先月号に引き続き学園祭の展示作品についてのコメントを掲載致します。

料理教室 今年度も例年通りの展示となりました。教室で料理している様子や、完成した料理と生徒の集合写真を飾りました。また、作った料理の中で好評だったレシピをプリントしてご来場の方々に配りました。教室では、立川先生のご指導のもと、身近な季節の材料を使い、健康を考え、できるだけ美味しく簡単にできる事をモットーに、和気あいあいと調理しています。来年度も男女を問わず、多くの人の参加を期待しています。
(代表 佐藤康子)

社会科見学教室 この教室の特徴は、高橋先生のアドバイスを受け、学生各人が自分の得意とする表現法で作品を発表していたことだと思えます。そして、作品は自主的に出品する方式なので、誰が何を出品するかは事前には分かりませんでした。その出品された数多くの作品を助手の堀内先生が2枚のパネルに見事にまとめて下さいました。一つひとつの作品には、学園祭に来て下さった皆様の気持ちが和むような心くばりがされていたと思えます。
(代表 高橋武三)

頭の体操教室 出品した「あいうえお作文」は、夏休みに作って9月に提出するよう宿題とされました。皆さん試行錯誤しながら、日常生活での健康維持・シルバー大学の目的・異常気象・旅行の思い出・ミサイル問題・お孫さんの成長等と、大変広範囲に頭を使って、絞り出した作品です。体験コーナーでは、水越先生が作って下さった問題を、先ず自分たちが何度も問題を解いて良く理解し、皆様に分かり易く説明するにはどうしたらよいか工夫をして臨みました。大変好評で、雨天にも関わらず、3日間で約240名の方が楽しんでいて下さいました。
(代表 西澤節子)

写真教室 学園祭の展示は6回目となりました。毎年の積み重ねで、準備や片付けも皆で協力しスムーズにできました。戸叶先生のご指導のもと、29名全員の作品を展示することができました。学園祭のためということではなく、一年を通して各自が撮影した中から「この作品を見て下さい」という思いのある作品を飾るよう心がけました。多くの中から一枚を選ぶことはとても難しいことでした。
(代表 小林十三江)

自然と小さな旅教室 学園祭には10年以上苔玉と寄せ植えの作品を展示しています。教室の活動の中でも中心となる苔玉、寄せ植え作りですが、慣れている人は手早く仕上げていきます。初心者の方も、正面を決める・中心を決める・根元をかざる・右か左に広がりを作る等、特別講師の稲川先生に教えて頂きながら楽しく仕上げました。苔玉は根も包み込んであり、大事に育てれば何年でも花が咲き、枝を伸ばします。表面の苔を張り替えれば、毎年青々とした苔玉を楽しむことができます。学園祭の会場でライトが当たってより一層輝いている自分の作品の前で、思わず見とれてしまう人もいたようです。植物の持つ生命力や小さな宇宙を楽しみ癒されましたでしょうか。なお、今年の苔は、箭内先生が山深く分け入り、採集してきてくれました。
(助手 松本タキ子)

絵手紙 A 教室 絵手紙は今ブームで色々な所で拝見することが出来ます。A 教室では生徒ひとりひとりが自由な題材を持ち寄り描いています。

岡田先生はおおらかな気持ちでゆったりと生徒に接して下さり、教室はいつも和やかな雰囲気です。学園祭の作品にもそれが表れていたと思います。楽しんで見て頂けましたら幸いです。感謝。
(代表 宮向井芳江)

絵手紙 B 教室 今年はカラー画用紙 1 枚が課題でした。色を選んだり、葉書を縦にしたり横にしたり、並べ方を色々考え四苦八苦でした。

学園祭が始まってみると、なんと其々の個性が輝いていました。皆さんの個性に圧倒され驚かされました。ご覧になった皆様も絵手紙の楽しさを見て頂けたと思います。上手とか下手とかの前に伝えたい気持ちが描かれていたと思います。

遠藤先生に「空間も大事」と言われ、其々の作品の間をそろえて飾ったのがまた作品を引き立ててくれました。次の発表会に向けて教室一同また楽しい作品をと思う日々です。
(代表 松田和子)

華道教室 エスカレーターで 4 階へ、目の前に墨痕鮮やかにお軸！その下に生花が鮮やかに活込んであるのが目に入ったと思います。

学園祭当日の 11 時からの活込みまでどんな花材が配られるか分からず、皆胸ドキドキ。活込み時間の合図で花材の包をほどき、皆それぞれの思いで、それぞれの花材に取り組み、内藤先生のご指導を受け 30 分～40 分で活込み終了。

日本の伝統文化である華道と書道と一緒に飾られ、両作品が引き立ったと思います。作品には男性の方や 90 歳以上の方のもありましたヨ。

(代表 押江マサヨ)

楽しい源氏物語教室 今年度中山先生から学んだのは、長く垂れて先端が赤い鼻の女性・末摘花(すゑつむはな)にそれとは知らずに近づいてしまった光源氏。そして、紅葉賀(もみぢのが)の宴で雅楽・青海波(せいがいは)を舞って宮中を魅了し尽くした光源氏。学園祭にはこの二つのエピソードを取り上げて展示を組み立てました。

この展示が『源氏物語』に通底する人間礼賛と古楽の響きをご来場の皆様にも少しでも伝えることができたとすれば幸いです。

(代表 村山義博)

東京近郊ミニ散歩教室 2 年目を迎え、メンバーも 40 名に拡大し、一味違った出来映えになりました。河合先生のご指導のもと今回は、5 月さつき晴れの皇居、6 月花菖蒲咲く明治神宮、9 月船に乗って浜離宮へ、の 4 コースになっています。ミニ散歩のスローガンは、歩いて・見て・感動することです。さあ感動をもらいに、ミニ散歩へご一緒にお出かけしてみませんか。
(代表 小嶋新平)

俳句教室 今年度は開講 5 年目を迎え、記念の句集も出来上がり、一緒に展示することができました。ご覧になって頂きましたでしょうか。田中先生にはいつも、俳句は説明や報告になってはいけない、事ではなく物を詠む、と教えて頂いていますが、なかなか思うようにはいきません。それでも、季節の移り変わりや日々の些細な出来事を見逃さぬよう心がけ、そんな小さな積み重ねの中から展示された一句が生まれました。
(代表 高間恭子)

理事長 岡田芳子

荒川シルバー大学茶道教室講師(平成 11 年から 29 年現在まで)の染山宗江先生が 10 月 29 日急逝されました。染山先生は常に指導法を工夫され、現在は月 1 回午前から午後まで通して、一人ひとりゆっくりご指導下さっていました。

日本文化は、礼に始まり礼に終わることが礼儀とされています。日頃のご様子は、学生の皆様がなによりご存知なわけです。私は、毎年行われる学園祭のお茶会でお茶をいただいております。その折、和服がお似合いで凛々しいたたずまいでお茶の心のお話をして下さり、簡素静寂の境地へ誘って下さいました。

シルバー大学の華が散ってしまいました。でも、みんなの心の中にその華は咲いています。ご冥福をお祈り申し上げます。

◆◆◆◆◆ 11 月の学園日誌 ◆◆◆◆◆

1 日	常任理事会・役員会 (学園祭・研修旅行 反省他 年度末交歓会の件)	21 日	広報部編集会議
17 日	30 年度年間講義日程 センターへ申請	28 日	広報委員会
20 日	30 年度ふれあい館・ひろば館 使用許可申請書作成	28 日	シルバーだより 328 号作成
		30 日	29 年度支払調書作成
		30 日	30 年度日本総合医療専門学校 使用許可申請書作成

※ 事務局だより ※

平成 29 年もあとわずかです。元気で過ごせることの幸せをかみしめながら、シルバー大学で過ごす日々をありがたく思います。ある日はシルバー大学で学び、ある日はサービスを受けるという方が少しずつふえつつあるのも現在のありようです。

来年度は創立 35 周年目を迎えます。日々の楽しい越し方を仲間の皆さんから学べる素晴らしい場でもあります。

1. 講師会について

期日:12 月 15 日 (金) 午後 1 時～ 会場: 第一会議室

2. 30 年度「今と昔の町歩き教室」の教室名と講師の変更について

新) 今と昔の歴史散歩教室 講師 加藤純成先生・講師助手 山下静江先生

3. 30 年度学園祭について

期日:平成 30 年 10 月 19 日 (金) ～21 日 (日)

会場:ムーブ町屋 3F・4F



(事務所) TEL 03-3801-5740 FAX 03-3801-5691

(メールアドレス) arakawa-silver@tcn-catv.ne.jp

(ホームページアドレス) arakawa-silver.com/

室長・田原